

代表質問通告書一覧（6月27日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(21番) 中野 雅史 (自由民主党)</p>	<p>1 陸上自衛隊駐屯地の誘致について</p> <p>五條市への陸上自衛隊駐屯地の誘致を、今後より一層強力に推進することが必要と考えるが、知事のリーダーシップのもと、具体的にどのような体制で進めるのか。</p> <p>また、県民がその思いを共有することが推進力になると考えるが、地元五條市や防衛協会と連携してどのような取組によって誘致活動を盛り上げようとしているのか。</p> <p>2 健康長寿の推進について</p> <p>「なら健康長寿基本計画」の目標として掲げる県民の健康寿命日本一に向けて、県はどのように取組を進めていこうとしているのか。市町村における取組を推進するための方策も含め伺いたい。</p> <p>3 携帯電話等の有害環境から青少年を守る取組について</p> <p>奈良県青少年健全育成条例改正案では、携帯電話等の有害環境から青少年を守るため、フィルタリングサービスの普及促進を図るとされているが、具体的にどのように取り組んでいくのか。</p> <p>4 農業大学校の6次産業化研修拠点整備について</p> <p>本県農業の振興のためには、生産だけでなく、加工や流通・販売に一体的に取り組む、いわゆる農業の6次産業化を進めることが重要だと考えるが、農産物の調理や加工に取り組む人材の育成・確保を目的とした農業大学校6次産業化研修拠点施設の整備の内容について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(21番) 中野 雅史 (自由民主党)</p>	<p>5 (仮称) 平端バイパスの整備について</p> <p>平端駅周辺の高いポテンシャルを活かすため、(仮称)平端バイパスを整備することが県土の発展にも大きく貢献すると考えるが、このような意義のある(仮称)平端バイパスについてどのように考えているのか。</p> <p>6 奈良県公共交通条例(案)と奈良県地域交通改善協議会の今後の展開について</p> <p>今議会に上程される予定の「奈良県公共交通条例(案)」に対する知事の見解を伺いたい。また、新たな交通サービスの導入など移動環境の改善を図る目的で設置された、奈良県地域交通改善協議会での検討状況はどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>
 <p>(7番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p>1 子育て支援について</p> <p>県内の待機児童の現状はどうか。また、その解消を目指すべく取り組みを進めている市町村に対して、どのように支援しているのか。さらに、保育の拡充に伴い必要となる保育士の確保策について、県としてどのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 県立病院における地方独立行政法人化について</p> <p>(1) 県立病院を地方独立行政法人へ移行することによって、県の政策医療である高度専門医療を引き続き担うことができる体制を確立するとともに、医療環境や経営状況の変化に即応できる柔軟性のある病院経営を行い、県民のニーズに的確に対応した医療を実践していかなければならないと考えるが、地方独立行政法人化後の県立病院の体制をどのように構築し、県民の期待に応える医療をどのように推進していくのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(7 番) 藤野 良次 (民主党)</p>	<p>(2) 法人化後の県立病院における医師・看護師確保や病院現場において、どのような課題があり、課題解決のためにどのような対応を考えているのか。</p> <p>3 社会資本の老朽化対策について</p> <p>国・地方の現状を踏まえ、また、将来の老朽化の進行も見据えて、道路や橋などの新設を抑え、社会資本の統廃合も精査し、今ある施設を修繕しながら、長持ちをさせ、また、人口減少時代、超高齢社会にあった公共事業のあり方について、県として、市町村への支援も含めたトータルな方針を示すとともに、計画的に実施していくべきと考えるがどうか。</p> <p>4 企業誘致について</p> <p>誘致企業に対する優遇制度を継続させることは必要であるが、立地に伴う地元雇用の拡大や地元企業とのつながりといった地域への貢献を重視するとともに、既存の県内企業の事業拡張や設備導入などの再投資や、事業環境の整備などへの支援にも重点を置くべきではないかと考えるがどうか。</p> <p>5 奈良競輪場について</p> <p>(1) 競輪事業における今後の増収策及びファン開拓や経費節減、施設整備、サービス向上に関する経営改善策など、今後の県としての取り組みについて伺いたい。</p> <p>(2) 従事員を一旦清算解雇し、労働条件や雇用条件を大きく引き下げることにつながりかねないと思われる包括外部委託については、様々な観点からの配慮が必要であると考え。県として、経営責任を果たし従業員を中心とした雇用責任を最後まで尽くしていただきたいと願うところであるが、包括外部委託の必要性と今後のあり方、並びに県の関与について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(8 番) 太田 敦 (日本共産党)</p>	<p>1 消防の広域化について</p> <p>(1) 消防の広域化に併せ消防救急無線のデジタル化を進めていると聞くが、取組状況はどうか。また市町村の負担が大きいと聞くが、それに対して県はどのように支援しようとしているのか。</p> <p>(2) 消防の広域化に伴い、新たに設置される広域消防組合議会の議員定数が市町村数より少ない状況であり、これでは市町村によるチェック機能が十分に果たせないという懸念の声があるが、どのように考えているのか。</p> <p>2 県内産業の振興について</p> <p>(1) 県内産業の振興を図るためには、幅広く業界団体等の民間を巻き込み、トータルブランドとして「奈良ブランド」を構築することが必要であり、そのためには、県内事業者が自社ブランド製品を生産・販売できるよう、販路拡大に対して支援を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 工業技術センターを改組し、創業・経営支援室と統合して産業振興総合センターを平成25年4月に設置したが、県内企業への技術支援や研究活動ができる基盤の強化をどのように図ろうとしているのか。</p> <p>3 大和川の治水対策について</p> <p>(1) 大和川流域総合治水対策を進めるにあたり、国・県・市町村が一体となって、雨水を貯留する対策に取り組むことが重要であり、必要な財政措置を国に求めて行くとともに、県としても市町村に対し積極的な支援を行うべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(8 番) 太田 敦 (日本共産党)</p>	<p>(2) 大和高田市内を流れる甘田川流域の浸水被害の再発を防止するため、現在着手している河川の改修工事の早期完工を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>4 特別史跡平城宮跡の保存について</p> <p>(1) 県において特別史跡平城宮跡の保存管理計画を策定すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 文化庁は近畿地方整備局による特別史跡平城宮跡の現状変更への同意において、実施に当たっては、奈良県教育委員会の指導を受けることとしているが、どのような指導を行ってきたのか。</p> <p>5 県内中学校への給食導入について</p> <p>中学校給食の導入について検討を行ってきた市町村に対し、県はこれまでどのような支援や助言を行ってきたのか。また、現在どのように取り組んでいるのか伺いたい。</p>	<p>県 土 マネジメント 部 長</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>